

人にも企業にも徹底して寄り添うことが大切！ 巡回健診でも創意工夫と熱意で高い実施率を実現



栃木県宇都宮市

社会医療法人 中山会 宇都宮記念病院 総合健診センター

健診受診者数：27,089人
特定保健指導対象者数：5,514人
初回面談実施人数：4,924人
初回面談実施率 **89.3%**

※令和5年度に実施した協会けんぽの生活習慣病予防健診・事業者健診に基づく健診機関における実績値

お話を伺った方

特定保健指導室
主任・管理栄養士 飯野 友香 さん(右)
管理栄養士 西本 彩香 さん(左)

point

01 施設健診、巡回健診を実施

設立当初からの「生活習慣病の予防と改善で地域の皆様の健康維持に貢献すること」という理念のもと、**当院では施設健診だけでなく、巡回健診も実施しています。**

特定保健指導はどちらも健診当日に初回面談を分割実施で行っています。腹囲やBMIで対象の方を選定するので、血液検査の結果、特定保健指導に該当しない方も当然いらっしゃいます。

しかし、その方が将来特定保健指導に該当する可能性もあると考えれば、決して無駄ではないと考え、お一人おひとりに丁寧な面談を実施しており、現在では施設健診、巡回健診ともに高い特定保健指導実施率を有しています。



point

02 巡回健診では個別性のある対応を実施

施設健診、巡回健診ともに、あらかじめ、健診の最後に特定保健指導を組み込むことで、対象者がスムーズに、違和感なく、高い健康意欲のまま指導が受けられるように工夫しています。

プライバシーに配慮した相談室があるので、施設健診は問題ないのですが、難しいのは巡回健診の場合です。

例えば、企業担当者との打ち合わせの段階で「プライバシーに配慮した場所が確保できない」「対象者となった一部の方への指導とすると不公平感がある」などの懸念から、特定保健指導を断られるケースが出てきます。

こうした場合は、従業員の健康がいかに企業にとって大切かを丁寧に説明し、綿密な打ち合わせ、指導スペース確保のための下見、不公平感が出ないために全員に面談を実施することを提案するなど、**企業ごとの要望や懸念の解消に対して臨機応変に、個別性のある対応をしています。**

基本の考え方

チェックリストに特定保健指導の項目を印字することで、案内が円滑に行える。

巡回健診のポイント

プライバシーに配慮した環境の確保が難しい企業に対し、その懸念点の解消・解決に個別対応することで、特定保健指導が行える状況を作り出す。



特定保健指導推進の
きっかけ・背景



設立の理念もあり、制度が開始された2008年度から特定保健指導を実施しています。当初は特定保健指導に従事する保健師は少人数でしたが、徐々に拡充し、現在では保健師40名、管理栄養士6名が在籍しており、健診だけでなく、特定保健指導、その後の継続的な健康づくりのサポートまで一貫してフォローできることが強みです。

point

03 きめ細かなフォローで人と企業の信頼を得る

初回面談実施率だけでなく、継続支援を中断させないためにも、さまざまな工夫を行っています。まず、健診後は1週間以内に必ず電話やメールで連絡を行い、連絡がつかない場合は3週間以内に2回以上の連絡を必須としています。それでもつながらない場合はお手紙も発送します。最長でも1カ月以上何もアクションしないことがないよう、ファイリングによる日々の進捗管理と月1回のシステム確認を実施しています。

特定保健指導の終了後もウェルビーイングニュース(季節ごとの食や栄養、健康に関するお知らせやアドバイス)を送付したり、企業担当者や経営者に向けたセミナーの開催、健診センターのLINEアカウントによる情報発信などを行い、**継続的な健康づくりをサポートしています。**

人にも企業にも徹底して
寄り添うことが継続率向上に
寄与すると考えています。



▲継続的な健康づくりをサポートするウェルビーイングニュース。



▲特定保健指導対象者に送付するお知らせ。

point

04 院内の連携とやりがいづくりで意識向上

最初からすべてが順調だったわけではありません。事務職との連携不足で対象者が帰ってしまうこともありましたが、**大切なのは、「対象者や企業の健康支援」に向けて、職種や部署の垣根を越えて、職員が一丸となって取り組む姿勢だと感じています。**こうした取組は、対象となる方々の健康維持・向上に資するだけでなく、組織全体の利益にもつながるものであり、その価値を職員間で共有しながら事業を推進していくことが、私たちの誇りにもつながると考えています。



健診機関担当者からひとこと

✓血液検査の結果が当日に出せない施設でも分割実施や後日実施のやり方次第で実施率は確実に向上させることができます。特に巡回健診では企業の協力が必要不可欠ですので、企業の担当者と打ち合わせを綿密に行い、企業のニーズに沿った、個別性のある提案をすることが重要です。当院でも企業ごとに丁寧な対応を行うことで、口コミで他の企業様から新規のご予約をいただけることも増えてきました。

✓一番大切なのはスタッフのやりがいづくりだと感じています。職種や部署の垣根を越えて一丸で取り組む風土、自分たちの仕事が組織の利益に貢献しているのだという理解を共有することが必要です。そのために日々の話し合いがとても重要です。

宇都宮記念病院 総合健診センター

栃木県宇都宮市大通り1丁目3番16号
<https://www.nakayamakai.com/kenshin/>

設立：1988年3月

事業内容：健康診断（一般健診、特殊健診、特定健康診査・特定保健指導、巡回健診）、人間ドック（1日ドック・2日ドック）

